

製品名: BAK1 マウスモノクローナル抗体

カタログ番号: AMM81912

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG2b
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	23.4kDa

抗原情報

遺伝子名	BAK1
別名	BAK; CDN1; BCL2L7; BAK-LIKE
遺伝子 ID	578.0
SwissProt ID	Q16611
免疫原	大腸菌で発現したヒト BAK1 (AA: 29-187) の精製された組み換え断片。

背景

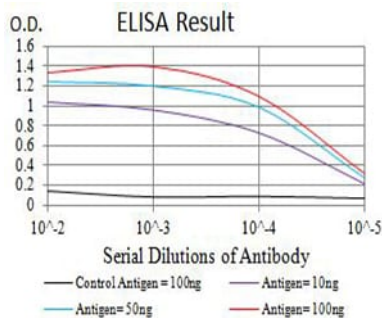
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、BCL2 タンパク質ファミリーに属します。BCL2 ファミリーのメンバーはオリゴマーまたはヘテロダイマーを形成し、抗アポトーシスまたは促進アポトーシス制御因子として作用し、様々な細胞活動に関与します。こ

のタンパク質はミトコンドリアに局在し、アポトーシスを誘導する働きをします。ミトコンドリアの電位依存性アニオンチャンネルと相互作用し、その開口を促進します。その結果、膜電位の低下とシトクロム c の放出が誘導されます。また、細胞ストレス曝露後には、腫瘍抑制因子 P53 とも相互作用します。

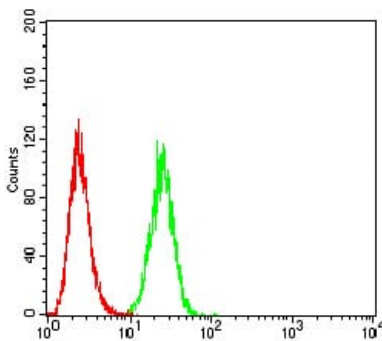
研究分野

アポトーシス

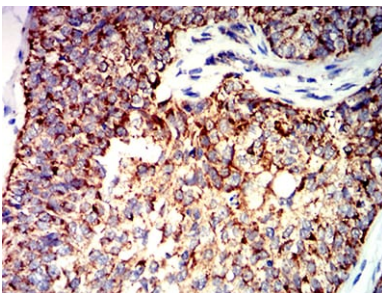
画像データ



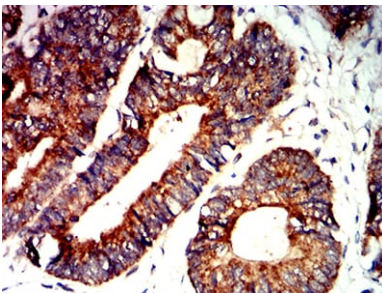
黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



BAK1 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した Hela 細胞のフローサイトメトリー分析。



DAB 染色による BAK1 マウス mAb を使用したパラフィン包埋ヒト膀胱癌組織の免疫組織化学分析。



DAB 染色による BAK1 マウス mAb を使用したパラフィン包埋ヒト直腸癌組織の免疫組織化学分析。